

神戸学院大学 第2次中期行動計画 中期計画(第3層) 2019年度達成度評価表 分野:社会貢献

		評価	理由
中期目標	地域連携、産学官連携の強化により、広く社会に貢献し、大学の社会的責任を果たします。		
中期計画	1 地域連携ネットワークの強化	B	キャリア支援における協定締結結果の拡大や、社会連携における連携団体数の拡大など、外部機関との新たな連携も進んでいる点は評価できる。一方で各学部での取り組みにおいては具体的な取り組みや効果に関しての記載が前年度と比較して見えづらくなっており、次年度以降、再度取り組みを強化していく必要がある。
	2 教育研究成果の社会への還元	B	これまでの繋がりも維持しつつ新たな取り組みも積極的に実施しており、一定の成果をあげていることは評価できる。現時点で判明している諸課題についても各学部において主体的に解決されることが期待でき、次年度以降も継続的に取り組んでいく土台ができつつある。
	3 ボランティア活動の推進と支援体制の充実	B	KPC1のボランティア活動支援室移転に伴う活動場所の確保やホームページ・アクセス強化などで、ボランティア活動をさらに実行しやすくするための環境が整ってきていることは大いに評価できる。また学生スタッフも年々増加しており、今後さらに活動を強化しつつ、継続していく体制が出来上がりつつある。
	4 総合型地域スポーツ・文化クラブ事業の推進	B	イベントを滞りなく実施するための連絡体制などが構築できつつあり、各イベントは滞りなく実施できている。また、参加者数の増加も見受けられる。今後は極端に参加者数の少ない教室等の諸課題を解決しながら、さらに発展することを期待したい。

評価 S:目標よりはるかに上回る、A:目標をやや上回る、B:おおむね目標どおり、C:目標をやや下回る、D:目標をかなり下回る